



いずみ苑 2月のお便り

2025年2月1日

春寒の候、皆様いかがお過ごしでしょうか？インフルエンザと新型コロナの同時流行で、12月から市内の医療機関は軒並ひっ迫しております。いずみ苑でも5階、4階、3階の順番で「普通の風邪」がやはり入居者様、職員も感染が広がっております。今期のコロナ、インフルとも易感染性で、風邪もとても広まりやすかったと感じています。他施設の感染状況を見ても症状は軽く感染はしやすく、特に男性は重度化しやすいようです。入居者様は風邪症状があると念のため居室内隔離となりご不自由をおかけしますし、職員も家族に風邪症状があれば自宅待機となる為1月2月は残業多めで対応しておりました。雨が少なく乾燥しているため、感染予防のため油断は禁物。春が待ち遠しです。

人事異動

令和六年二月一日付けて以下の異動を施行します。

(介護リーダー)

●朝倉 隆太 2階↓4階

●渡辺 和人 3階↓5階

●矢野 美幸 4階↓2階

●米永 佳芳 5階↓3階

(介護職員)

4月までの間に異動経験のない職員がステップアップのため他階へ異動します。入居者様の生活に影響が出ない様、半数以上の職員は元の階に留まります。お気づきの点があればご相談ください。



特集 VOL.3

ネパールってどんな国？

2月から新たにネパール人介護士が増え、現在いずみ苑では5人が就業中です。県内で就業する外国人数は1位ベトナム、2位中国、3位ブラジル、4位フィリピン、5位ペルーでそのあとインドネシア、ネパール、スリランカと続きます。この1~2年で中国とベトナムが逆転し、ネパール人も激増。宇都宮市内のネパール料理店も増えています。写真左はネパール風餃子と言われるモモ。中身は水牛やマトンで市内の食材屋さんで冷凍で買えます。真ん中はパニプリ、左側はチャットパットというジャンクフードで、サパナさんの大好物。「人に貰うより人にあげることで喜びを感じる」自尊心の高いネパール人。女子は幼いころから料理を仕込まれ料理上手で自作の料理をいつも振舞ってくれます。女子は日本食はほとんど食べず、辛うじてラーメンとMacのスパチキは食べるそう。宗教上の理由なのか？



面会とイベント

風邪も含め感染者が増加している場合はご連絡し面会は中止になる場合がありますが、現在面会は通常通り可能ですので予約なくお越しください。

●2月25日 14時~ カラオケイベント

●2月28日 10時~喫茶(事前連絡を)

ご家族様も是非ご参加ください！

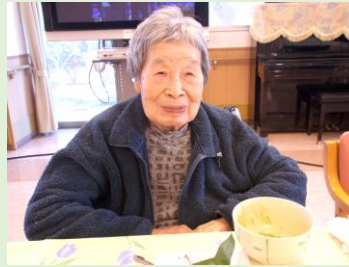
いずみ苑入居状況



1月の新規入居者数 4名

現在の待機者数 7名

早急な入居対応を心がけています。入居状況など気軽にご連絡ください(大島)



かずきのはみだしコラム

私は特殊な学生生活を過ごしてきました。小学校では一般的な学級と支援を必要とする子供たちが1~6年生まで一緒に過ごす特別支援学級、両方に通っていました。1~2年生の頃は友達と関わるのが苦手でホラー小説ばかり読んで一人で過ごしていることが多かったです。3年生で先天性左眼外斜視に手術を受けました。目薬が沁み痛かったことを覚えています。4年生ごろから同級生に声をかけられるようになり6年間を共にした友人に「俺と池は大親友だ」と言われ、周りに心を許せるようになるきっかけの一つになりました。また一般学級の動物委員になり自分の意見を初めて出せ、否定されなかった経験が自信につながったと感じています。二つの学級での経験が社会人になるまでの私に大きな影響を与えてくれました。(b y かずき)

編集後記

直営厨房を持つ特養は減少しています。調理人員を集める事、食の安全性や食料費の維持など問題が多く委託業者に任せる施設が多いですが献立や食材などにこだわる事が出来るのが直営の利点。給食の美味しいしもつかれを食べながら「頑張る厨房をこれからも応援しよう！」としみじみ思いました。